



方針名：資金援助/集金方針
2018年1月1日発効
方針範囲：収益循環
最終改訂日：2018年1月1日

ステータス：承認済み
再検討日：2019年1月1日
満了日：該当なし

方針声明：資金援助プログラムは、Allegheny Health Network (AHN) 全体で適切かつ一貫した内容で発行されなければなりません。AHN社内管理環境および該当する規制要件に沿った、効果的かつ効率的な資金援助および集金業務の実施を確保するため、一連の手順を確立しました。


署名/日付
最高財務責任者 (CFO)


署名/日付
最高収益循環責任者 (CRCO)

I. 目的

本方針の目的は、収入資格基準、資金援助の種類、本方針に含まれるまたは除外されるサービスを定義することです。本書には、患者が資金援助（慈善医療と呼ばれることもある）の申し込みを行う際の手順について定めています。

慈善医療は、個人義務と置き換えられるものとは見なされません。患者には、慈善医療またはその他の支払いまたは資金援助の取得手続きにおいて、Allegheny Health Network と協力し、また、個人の支払い能力に応じて医療費の支払いに貢献することが求められます。経済的に、健康保険への加入能力のある個人は、個人の健康全般のため、また、個人の資産保護のため、医療サービスへのアクセス手段として、健康保険へ加入することが推奨されます。

II. 方針

Allegheny Health Network の病院および医師は、患者様および西ペンシルベニア州市民の健康改善にコミットしています。ニューヨーク州ウェストフィールド対応地区における追加・個別の諸条件については、付録Eに定めています。Allegheny Health Network では、収入に限りがあるために医療サービスの代金支払いが困難な方を含めた、全ての患者様に医療サービスを提供することを会社方針としています。思いやりがあり高品質で良心的な価格の医療サービスを提供し、貧しく権利を奪われた方を代弁するというミッションに則り、Allegheny Health Network では、医療サービスを必要とする方の金銭能力により、医療サービスを受けることのできないという状況が発生しないよう、日々、努力しています。Allegheny Health Network は、資金援助や政府援助の受給資格にとらわれることなく、緊急医療を必要とする方々に差別なく医療サービスを提供します。対象となる病院には、Allegheny General Hospital、Allegheny Valley Hospital、Canonsburg Hospital、Forbes Hospital、Jefferson Hospital、Saint Vincent Hospital、West Penn Hospital、Westfield Memorial Hospital が含まれます。本資金援助方針は、実質的に関連する事業体によってこれらの病院（IRS に定める）で提供された医療サービスを含め、これらの病院で提供される全ての緊急医療およびその他の医療上必要とされるサービスに適用されます。

ガイドライン

Allegheny Health Network の資金援助および集金方針は、Centers for Medicare and Medicaid Services Medicare Bad Debt Requirements (42 CFR SS13.89) および The Medicare Provider Reimbursement Manual (第1部第3章) に準拠した内容となっています。本方針では、2014年12月29日 IRS および財務省が発行した最終規則、患者保護並びに医療費負担適正化法 (PPCAC) (L No. 111-148) における第 9007(1)節に定める内国歳入法 (IRC) 501(c)節に対応しています。

III. 定義

医療費負担適正化法 (ACA) -ACA は、健康保険への加入をしない、またはできない個人を対象としています。また、十分な保険に入っていない個人、すなわち高い医療費から十分に守ってくれる医療補償範囲のない個人も対象としています。

慈善医療-AHN の資格基準に基づく、プログラム資格を有する患者へ (AHN の病院や雇用医師によって) 提供される医療サービス代金の全額免除または一部減額

集金行為- 取締役会の承認により、患者へ提供される医療サービスの代金支払いの際、Allegheny Health Network では、第三者集金業者による集金や、本書に挙げる妥当な集金行為と見なされるその他の法的措置を取る場合があります。

緊急医療状態- 社会保障法 (42 U.S.C. 1395dd) 第1867 節に定める通り。緊急医療状態とは、直ちに治療を行わなかった場合に、(1)個人の健康 (あるいは、妊婦やその胎児について) を大きな危険にさらす、(2)身体機能への重篤な障害、または、(3)身体器官または身体の一部への重篤な機能障害に繋がるような、十分な深刻性を伴う急性症状 (激痛、精神障害、薬物乱用による症状など) の医療状態と定義されます。

特別集金行為 (ECA) - 内国歳入法第 501(r) 節に定められる特別集金行為は、以下に定める行為を指します：

- 特定の例外を除き、借金を他者に売る
- 消費者信用報告機関または個人信用調査機関へ不利な情報を報告する
- 法的または訴訟手続きが求められる措置を取る (以下を含むがこれに限定されない) :
 - 財産に先取特権を設定する (以下の例外を除く)
 - 不動産の担保権執行
 - 銀行口座またはその他の個人資産の差し押さえ
 - 民事訴訟の開始
 - 個人の逮捕
 - 個人の逮捕令状
 - 貸金差押え通告

家族- 国勢調査局の定義に従い、住居を共にかまえ、血縁関係、婚約、または養子縁組により親族と見なされる、2 人以上の集団。国税庁規則により、患者が、所得税申告で誰かを扶養家族として申告している場合、資金援助における扶養家族として見なされる場合があります。

世帯所得- 世帯所得には、給与、失業手当、養育費、医療支援義務、扶養手当、社会保護給付金、障害者手当、年金又は退職金、家賃、印税、不動産・信託からの収入、法的判断、配当金、利子所得が含まれます。次の項目は、世帯所得から除外されます：主たる住まいの所有権、年金口座、埋葬目的の取消不能信託、連邦又は州管理の大学資金積立。18 歳未満の患者については、世帯所得に、当該未成年との同居の有無にかかわらず、両親・継父母や婚姻関係にないパートナーあるいはドメスティックパートナーの収入が含まれます。

連邦貧困ガイドライン- 連邦貧困ガイドラインは、合衆国法律集タイトル 42 第 9902 節(2)により与えられた権限で、米国保健福祉省が、毎年、連邦公報で更新しています。

保証人- 患者が、請求代金または負債を支払わないまたは支払えない場合に、その請求代金または負債の支払い義務を負う、患者以外の個人。

総請求額- 契約上の手当て、収益からのその他の減額、または割引が適用される前に提供される患者医療サービスについて請求される、Allegheny Health Network が設定した全額

医療上必要- 医療上必要なサービスとは、病気または怪我の診断または治療に妥当または必要なサービスまたは事項であると、Centers for Medicare and Medicaid Services が通常定める項目を指す。

反応のない患者-AHN は、AHN の申請手続きについて、反応のない患者も一部いることを認めています。この状況を踏まえ、AHN では、他の情報源を利用して、該当する個人の金銭的ニーズを判断することがあります。

保険に加入していない患者-患者としての支払い義務を満たすための、第三者保険会社による保険、ERISA プラン、連邦医療保険 (Medicare、Medicaid、SCHIP、CHAMPUS を含むがこれに限定されない)、労災補償、またはその他第三者機関による支援への加入を行っていない個人。

十分な保険に入っていない患者-民間または公的保険に加入しているが、Allegheny Health Network が提供する医療サービスの代金を、自己負担費用で支払うことが困難な個人。

IV. 手続き：

本方針の公開

本方針は、以下の方法により公表されます：

- ✓ 紙面による出版物：依頼があれば、本方針の紙面コピー、申請用紙、本方針に関する簡単な説明書を、無料で、公共施設や病院施設内、または郵送により提供
- ✓ 来訪者への通知/告知：本方針は、院内の公共エリアで、当該保身に関する基本情報を記載したパンフレット、申請用紙、目立つ掲示などを行うことにより提供
- ✓ 該当施設が対応しているコミュニティの方々への通知/告知：コミュニティの低所得層におけるニーズに対応している現地官公署や非営利団体に対し、本方針の概要に関する情報シートを配布
- ✓ ウェブサイトでの公表：資金援助方針、申請用紙、簡単な説明書を、AHN のウェブサイトに掲載。

ガイドライン・ステートメント

支払いの意思が無い患者ではなく、支払い能力がない患者に必要なサービスを提供することが、AHN の意図するところであります。

ガイドライン IRC § 501(r)に従い、AHN では、慈善医療の有資格者に提供される緊急またはその他医療上必要なサービスについて請求される金額を制限しています。該当する個人は、保健の対象となる、個人に通常請求される金額 (AGB) 以上の金額を請求されることはありません。当該ガイドラインは、全額請求の利用を禁止しています。各 AHN 施設の自己負担での割引額については、付録 D を参照してください。

AHN の病院では、連邦公報 Vol 79, No. 250 (2014年12月31日付) 26CFR 第1部 53 および 602 に従い、「Look-Back」手法を用いて、緊急またはその他の医療上必要なサービスに関する AGB の判断を行っています。資金援助有資格者の判定を受けた、保健に未加入の患者から集金される金額は、民間保険会社、Medicare、Medicaid が支払う金額の平均額を超えないものとします。資金援助有資格者の患者に、全額請求が来ることはありません。当該情報を書面でご希望の場合は、以下の住所へ、書面で依頼書をお送りください。無料でご提供します。

Director Customer Care Center
Allegheny Health Network
4th Floor, 4 Allegheny Center
Pittsburgh, PA 15212

資格基準

本方針に定める基準を満たす患者は、無料または割引による医療サービスを含めた資金援助の有資格者となります。

1. 患者は、アメリカ合衆国国民またはアメリカ合衆国合法永住者であり、ペンシルベニア州住民（または、Westfield Memorial Hospital の場合、ニューヨーク州住民）でなければなりません。
2. 申請書提出日の時点で：
ペンシルベニア州住民は、ペンシルベニア州市民における医療サービスの多くを支えているペンシルベニア州税および現地税を支払っているため、慈善医療は、ペンシルベニア州市民（または、Westfield Memorial Hospital の業務エリアにおいてはニューヨーク州住民）に対し確保されています。連邦税を支払っているアメリカ合衆国国民も同様です。AHN では、金銭状況に基づく AHN 慈善医療を受ける資格を有する州外の患者は、医療・慈善医療特典を、各自が住民票を有する州で受けるよう、お願いしています。外国籍の患者または非正規移民は、Medicaid の資格を有する場合、慈善医療を受けられる場合があります。州外および外国籍の患者の慈善医療を受ける資格については、特別な状況（交通事故、緊急疾患など）が指定されています。
3. 患者/保証人は、利用可能で安価な医療費給付手段（Medicaid や他の ACA 奨励医療費給付プログラム）への申し込み・遵守を行っていることを証明する、あるいは、Medicaid またはその他のプログラムが付与されなかったことの証明を提供しなければなりません。それを行うことなく慈善医療の資格を得ることはできません。患者は、申請期間内に、慈善医療の申請書に記入・提出しなければなりません。AHN の方で、個人に対する特別集金行為（ECA）を行う前の段階で、外部援助の資格があるかどうかを、妥当な努力を持って判断します。妥当な努力とは、これらの条件を満たすことを目的とし、「通知期間」と「申請期間」の両方を設けていることです。通知期間とは、AHN が個人に対し、本方針について通知しなければならない期間を指します。この期間は、医療サービスが提供された日に開始し、AHN がそのサービスに対する最初の請求明細書を提供してから 120 日後に終了します。通知期間内に申請書を提出しなかった場合、AHN は、個人に対し、特別集金行為（ECA）を開始する場合があります。ただし、AHN では、個人に対し最初の請求明細書が提供されてから 240 日後に終了する、より長期間の「申請期間」に提出された申請書について、受理・処理を受け付けています。必要事項を記入した申請書を提出しなかった、あるいは、240 日を過ぎても補足書類を含めた申請書類の返却をしなかった患者については、遵守を怠ったものと見なし、却下される場合があります。
4. 慈善医療による補償範囲は、基本医療に限られます。
5. 慈善医療は、緊急およびその他の医療上必要なサービスにのみ、該当します。慈善医療は、退院を拒み、医療上必要と見なされない追加サービスを受ける患者には、適用されません。慈善医療割引は、入院患者または外来業務時に投与される薬についてのみ、適用されます。これらの割引は、他の薬や通販による処方箋には適用されません。慈善医療は、訴訟、患者側からの協力不足、または患者側からの間違った情報によりサービスを拒否した保険会社の補償範囲については、適用されません。

慈善医療は、利用可能な保険の利用を拒む患者/保証人にも、適用されません。慈善医療は、保険支払の全てのリソースを使い切っていない患者/保証人にも、適用されません（例：Medicare 生涯最高給付日数）。
6. 申請書が承認された場合は、申請書が承認された日から、前後 180 日の間に受けた対象サービスに適用されます：
患者/保証人は、慈善医療を継続受給する場合、180 日ごとに再申請しなければなりません。当該申請手続きにおいては、推定慈善医療（Presumptive Charity Care）データの確認が行われる場合があり、また、最新の必要事項を記入した慈善医療申請書の提出が求められる場合があります。

7. 慈善医療割引は、患者の支払い義務がある金額について、適用されます。従って、保険金額は一切考慮されません。承認された金額は、以下に基づく内容となります：

- ✓ 患者が、医療支援または十分な保険への加入を有していない
- ✓ 患者が、自身の保険金を使い果たしてしまった（例えば、最大給付日数/金額を超過した、Medicareの生涯最高給付日数を超過したなど）
- ✓ 患者は支払いを行った主たる保険会社に加入しているが、補償対象外の第二次支払い義務が存在する
- ✓ 患者が、患者の金銭状況と比較した場合に、発生した医療負担の金額により貧困者と見なされる
- ✓ 死亡した患者の不動産が、患者の全残高の支払い前に尽きる
- ✓ 患者が、サービスが提供された日に影響する、正式な倒産診断書を提出し、診断書と更新された収入/資産情報を考慮すると、患者は慈善医療の資格を有する
- ✓ 患者が「ホームレス」である、あるいは、ホームレス施設を住所として申告した
- ✓ 患者が、慈善医療有資格者となる内容の収入/資産情報やホームレス状況に関する正式な宣誓供述書を提出した

申請手順

1. 慈善医療の申請

患者/保証人が慈善医療の有資格者となるためには、慈善医療申請書の利用が必要です。

患者および/または保証人の収入が、連邦貧困ガイドラインの200%以下の場合、全ての支払い残高が100%免除されます。ホームレスとして申告を行った患者についても、100%の免除が検討されます。患者の今年度および前年度の総世帯所得は、米国保健福祉省が毎年、連邦公報で公表している貧困所得ガイドラインの2倍を超えないものとします（主に、直近年のデータが考慮されます）。現行のガイドラインと該当するFPL表については、付録Bを参照してください。

患者または保証人が所有する、\$10,000.00を超える全ての流動資産（現金、当座預金口座、普通預金口座、マネーマーケット口座、満期の積立金、違約金なしに売却可能な投資信託・債券、その他容易に売却できる投資）を、資金援助調整検討に先立ち、Ellegheny Health Networkに対する負債に適用しなければなりません。退職基金は含まれません。主たる住まいと主たる車両は、資産テストの一部に含まれません。一切の二次的な住まいまたは車両は考慮され、個別の評価が行われます。

「困窮」に関する書類が求められる場合があります（例えば、過剰な投薬、末期疾患、複数回にわたる入院など）。連邦貧困ガイドラインの200%を超えていて、支払い残高が年間世帯所得の25%を超えている患者については、患者が所得に関する書類を提出した場合、または、外部のデータベースから所得に関する情報を得ることが可能な場合、AHNが余剰残高について「困窮」としての申告を行う場合があります。

AHNでは、資金援助受給資格に関する過去のデータを使って、今後の資金援助承認に関する仮定を行うことはありません。患者の資金援助が満期に達すると、患者は、資金援助について再申請しなければなりません。

2. 補足書類

申請手続きにおいて求められる、所得や資産に関する情報が記載された文書。

- ✓ 連邦所得税申告書（Federal Income Tax Form）1040、または、前年度の税金申告を行う際に使用したその他の申告書（所得の大幅な変化に関する説明を添えて）
- ✓ 給与明細（過去30日分）
- ✓ 申請手続きの一環として、その他に受け取った収入が確認できる書類（例えば、扶養手当、養育費、障害者手当、年金、家賃収入、自営業による収入（前月の損益計算書）、社会保障、失業手当、VA給付金、労働災害補償）が求められる場合があります。

- ✓ 必要に応じて、銀行取引明細書（資金援助申請日前の直近の月）
- ✓ 患者/保証人が慈善医療の有資格者となる内容の収入/資産情報に加え、検討対象のサービス提供日に影響する破産告知。慈善医療の有資格者となる内容の患者/保証人の収入/資産情報を証明する正式な宣誓供述書
- ✓ ホームレスであること、または、ホームレス施設に住所を置いていることの証明

3. 申請情報

申請者は全員、資金援助の申請時、AHNの資金援助申請用紙に必要事項を記入し、求められる補足書類と共に提出しなければなりません。資金援助の検討対象となるためには、Allegheny Health Networkより医療サービスを受けてから240日以内に、必要事項を記入した申請書が届けなければなりません。

資金援助の検討対象となるためには、Allegheny Health Networkの資金援助申請用紙に必要事項を記入し、求められる補足書類も添付する必要があります。追加情報の要求と共に返却された申請書は、追加情報を求める通知が申請者に届いた日から30日間、保留されます。必要とされる追加情報に関する通知は、電話を通しても行われます。30日以内に情報が提出されない場合、申請は却下されます。

資金援助申請書は、以下の事務所へ提出してください。そこで、各個人の資金援助資格についての判断が妥当な努力をもって行われます。

Allegheny Health Network Revenue Cycle Operations
Customer Care Center
10th Floor, 4 Allegheny Center
Pittsburgh, PA 15212

資金援助申請書の記入にあたり、ご質問等ございましたら、AHNカスタマーサービス（電話番号：1-800-547-0540）またはカスタマーケアセンター（電話番号：1-844-801-8400）まで、お問い合わせください。

資金援助の申請は直ちに処理が行われ、Allegheny Health Networkより、患者または申請者に、必要事項が記入された申請書の受領から14日以内に書面で通知が行われます。資格が認められた場合、6か月間の資金援助が付与されます。資金援助は、申請日から遡って6か月間の間に受けたサービスにおいて発生した、対象となる全ての請求代金についても適用されます。

資金援助が却下された場合、患者または患者の保証人は、収入または状況に大きな変化があればいつでも、あるいは、却下判定の日から6か月が経過した日以降に、再申請することができます。

4. 反応のない患者および保証人の金銭的ニーズ判断

AHNでは、一部の患者について、資金援助申請書の記入ができない、追加書類の要請にこたえることができない、あるいは、申請手続きについて何も行わない場合があることを理解しています。従って、患者の資金援助資格判定が、正式な援助申請書への記入が行われなまま実施される状況も発生し得ます。このような状況の場合、AHNの病院では、他の情報源より、金銭的ニーズの評価を行う場合があります。そうすることで、AHNでは、患者から直接提供される譲歩がない中でも、可能な限りの推定評価を行うことで、反応のない患者の金銭的ニーズに関し、説明を行ったうえでの判断を行うことができます。

AHNでは、患者の金銭的ニーズ評価の際、第三者機関を通じた電子的な確認を実施する場合があります。この確認では、公文書データベースに基づく、医療業界で認められたモデルが利用されます。この予測的モデルでは、公文書データを統合して、収入、資産、流動性に関する推定を含めた、社会経済的・財務能力スコアを計算します。エレクトロニクス技術を使って、各患者を同じ基準で評価し、従来の申請手続きにおけるAHN資金援助承認履歴と照らし合わせて調整が行われます。

全ての資格および支払いソースを検討し尽した後で、回収不能金の指定が行われる前に、エレクトロニクス技術を使います。こうすることで、AHNでは、一切の特別集金行為を行う前に、資金援助に関し、全ての保険未加入患者について、審査を行うことができます。このエレクトロニクス技術を使った資格評価から得られたデータより、本方針における金銭的ニーズに関する十分な書類を作成します。

仮定的資格のベースとして電子登録が使用される場合、サービスを受けた日まで遡り、対象となるサービスについて、最高額の割引等を受けることができます。電子登録手続きの資格がない患者の場合でも、従来の資金援助申請手続きを通して申請を行うことができます。当該手続きを通して有資格とならない患者に対しては、AHNより、資金援助があることの通知が書面で行われます。その書面には、資金援助方針について分かりやすく説明している文章と共に、申請書を提出していない場合に取りべき対応または未払いの残高が記載されています。

仮定的資格が付与された患者の口座は、資金援助方針下に、新しく分類されます。この場合、集金の対象とはならず、更なる集金行為の対象から外れ、同病院の貸倒費用から除外されます。

5. 慈善の検討と実施

承認された金額に関する慈善医療割引申請は、該当する管理職に提出し、控除承認を得る必要があります。患者/保証人には、慈善医療プログラムの承認/却下の結果について、書面で通知が行われます。

AHNの利益を最優先し、また、利害の衝突に関する最大限の準拠を確実にするため、社員および経営陣は、申請者が、申請審査・承認を担当する個人の同僚、親戚または友人の場合に、直属の上司（マネジメントの次レベル）と積極的に意思疎通を行う責任を負います。このような場合、申請者の承認は、必要に応じて、VPレベルの担当者が行うものとします。

慈善医療割引金額の追跡には、個別のトランザクションコードが使用されます。

手続きが完了していない資金援助申請書については、上司または被指名人が、電話または手紙を通じて、申請審査の進行を促します。手紙は、審査・承認後に郵送されます。

責任

求められる補足書類が貼付された、慈善医療方針資金援助プログラムにおける申請は、カスタマーケアセンターのマネジメントまたは被指名人に提出され、審査・承認が行われます。調整金額が以下の金額を超える場合や、困窮による免除を必要とする場合は、以下に従って審査・承認を受けなければなりません。

慈善医療マネジメント承認

自己負担窓口担当	\$0 - \$20,000
自己負担部長	\$20,001 - \$50,000
取締役	\$50,001 - \$75,000
副社長、CBO	\$75,001 - \$150,000
上級副社長、最高収益責任者	> \$150,001

6. 慈善医療マネジメント報告

AHN慈善医療に関する報告および文書化は、定期的に行われます。

- ✓ 慈善医療手続きは、方針および手続きが一貫して適用されるよう、毎年、見直しが行われます。また、年一回の見直しを行うことで、方針および手続き上の更新および変更にかかわる提案を行うことも可能となります。
- ✓ カスタマーケアセンターのマネジメントには、以下の項目を含めた慈善医療に関する情報の収集・文書化・公開が義務付けられています：
 - 支給対象の合計人数
 - 免除を行った合計金額
 - 慈善医療の合計経費
 - 慈善医療を提供するための経費支援として受け取った合計財政支援金額

請求および集金方針

Allegheny Health Network の請求・集金方針は、連邦および州規制並びに医療にかかわる請求・集金に関する法律に準拠するものとします。

最初の請求書が発行されてから 120 日間の間、また、患者が資金援助の有資格者であるか否かに関する判断を行うための適切な努力を行うことなく、特別集金行為 (ECA) が実施されることはありません。適切な努力には、以下が含まれますが、これらに限定されるものではありません：

- ✓ 患者に未払い請求があること、また、全ての第三者支払いソースが特定されていて、Allegheny Health Network より請求が行われていることの確認
- ✓ Allegheny Health Network の資金援助方針について、患者に通知が行われ、申請の機会が与えられるまで、保険未加入の患者（または、十分な保険に入っていないと思われる患者）に対する集金行為の禁止を設定
- ✓ 資金援助の判定において提出が必要な追加情報または書類に関する、書面による患者への通知
- ✓ 患者が、Medicaid またはその他の公に利用可能な医療補償への申請を行っているか否かの確認、およびその申請に係る書類の入手。Allegheny Health Network は、医療補償のための本申請期間中、集金行為は行いませんが、補償が確定したら、通常集金行為を開始します。
- ✓ 患者が、資金援助申請書への記入を行わない場合、または、書面による通知後 30 日が経過した時または資金援助申請書の記入を行うため患者に提供された日から 30 日後のいずれかの日付までに請求金額の支払いを行わない場合、Allegheny Health Network が開始または再開する可能性のある特別集金行為に関する、書面による通知の、患者への郵送
- ✓ さらに、AHN では、最初の請求書が発行された日から 120 日間の通知期間を以て、その後の 120 日間のいつでも、ECA を実施する場合がありますが、患者が提出する FAP 申請書の受理・手続きは行い、患者の FAP 受給資格の判定が行われるまでの期間、ECA は停止されます。従って、AHN が FAP 申請書の受理・手続きを行う合計期間は、最初の請求明細書の日付から 240 日間です。

緊急医療状態における医療に関する Allegheny Health Network の方針では、医療サービスを受ける前の段階での集金を行うことや、緊急医療の提供に障害をきたすような集金活動を許可することを、禁止しています。Allegheny Health Network 緊急医療及び出産法方針 (ID 2538428) 参照。

Allegheny Health Network では、資金援助の資格が認められなかった患者、または、残高の支払いに協力的でなくなった患者に対し、通常集金行為を行います。

Allegheny Health Network の権限のある社員による書面による承認なく、Allegheny Health Network からの請求代金の未払いについて、集金機関、法律事務所、または個人のいずれも、患者に対する法的措置を行ってはいけません。

集金情報

Allegheny Health Network では、常に、第三者返済を最大限にし、患者の経済的負担を減少させられるよう務めています。第三者による補償により発生したサービス代金を支払うことができない場合、または、第三者による有効な補償が無い場合、Allegheny Health Network は、患者が、申請手続きにより資金援助を付与されている、または、家庭的有資格者でない限り、発生したサービス代金について、患者が支払うことを求めます。

集金過程が進行し、自己負担残高が未払いの状態が続く場合、収益循環事務所が、既存の方針および手続きに従い、不良債権状態の指定を行うか、指定の推奨を行います。

支払い計画

Allegheny Health Network からのサービスについては、承認の上、支払い計画を選択することができます。支払い計画は、業界基準において妥当な内容となっています。

破産

患者が破産した場合、Allegheny Health Network の方で申告証明書を受理次第、破産申告日までに受けた全てのサービスに関し発生した残高に関する集金行為は、直ちに停止します。

規制上の要件

Allegheny Health Network は、本方針に準じて実施される活動に該当する、全ての連邦、州、現地の法律、規則、規制、報告条件に従うものとします。本方針では、Allegheny Health Network が、全ての集金および資金援助について記録を保管し、正確な報告が行えるようにしておくことが求められています。

記録の保管

適切な管理を維持し、また、社内および社外のコンプライアンス要件を満たすため、Allegheny Health Network は、全ての集金行為および資金援助について、文書化するものとします。

方針の承認

Allegheny Health Network の資金援助および集金方針は、定期的な見直しの対象であり、事業ニーズに応じて、適宜、改訂されることがあります。Allegheny Health Network 取締役会および該当するAHN 病院の取締役会は、本方針における一切の変更について、承認しなければなりません。

[Type here]

定義	プログラムの適格性		サービスの定義およびサービス例
	自己負担での割引	慈善医療	
助成金	いいえ	いいえ	<ul style="list-style-type: none"> • アディソン・ギブソン (Addison Gibson) • ライアン・ホワイト (Ryan White) • その他の助成金交付や財団法人によって補償されるサービス
特定のサービス、高コスト治療：その他の低コストで代替治療選択肢のある治療	はい	いいえ	<ul style="list-style-type: none"> • 人口内耳 • 肥満手術 • LDLアフェレーシス • 脳深部刺激療法 • 精管切除または精管切除を戻す手術 • 移植 • 左心室補助装置（移植を参照） • 小児用補聴器 • その他の医療上必要とされない処置
医療上必要ではない	いいえ	いいえ	<ul style="list-style-type: none"> • 美容外科手術・処置 • 体外受精 • 医療上必要ではない産科的超音波検査、仮想結腸内視鏡検査、全身MRI/PET